



赤穂東中学校
学校だより

校訓
遵明奉協自
法朗仕同主

若木

～輝け、ヤングスターズ!～

第 8 号
2022 年 12 月
文責 校長 小溝健二

学校教育目標

「高い志を持ち、学ぶ意欲と思いやりの心が充ちる生徒の育成」

～『志』高く、行動力と、やさしさのあふれる学校をめざして～

感動の文化祭！すべてのクラスが想いを込め、すばらしい歌声や発表を披露してくれました！



3年生 学年合唱

本年度の文化祭が去る11月11日(金)に開催されました。今回のテーマは「仲間～思い・繋がる・絆～」。

未だコロナ禍への配慮をしながらの実施ではありましたが、たくさんの保護者の皆さんにお越しいただき、温かく応援していただきましたことに、改めて感謝いたします。ありがとうございました。

1年生は中学校に入って初めての文化祭でした。練習が軌道に乗るまでは不安な面もあったようですが、“元氣よく、かつこよく”、一生懸命に練習してきた成果を存分に発揮してくれました。ひとり一人が力を合わせようと指揮に集中している姿が、初々しくもあり、とても清らかで印象的でした。

また、2年生は2度目の文化祭とは言いつつも、昨年は通常とは大きく異なる文化祭でした。今年はトライやる・ウィークもあり、準備に苦心した部分もありました。しかし、一日一日を大切に、“一体感と繋がり”を感じさせる取り組みを通して、合唱の完成度を日一日と高め、昨年よりもひと回り大きく成長した姿を本番の合唱の中に見せてくれました。数ヶ月後には最終学年へと進む彼らに頼もしさを感じました。



そして3年生です。最終学年として臨む、最後の文化祭。たくさんの行事や発表の場を制限されてきた3年間でしたが、その思いをぶつけるかのような、“感動の嵐”を呼ぶ、すばらしい合唱を各クラス、そして学年で全校に披露してくれました。練習段階では、お互いの思いが噛み合わず、もどかしい思いをした場面も多々あったようですが、ここ一番でしっかりと最高(幸)の合唱へと昇華させ、まさに鳥肌が立つような感動の合唱発表でした。

当日までに大小様々な課題を乗り越え、少しずつ「自分たちの歌声」を創り上げ、歌詞の一語一語を大切に歌うことを意識し、本番ではベストの合唱を披露してくれました。また、学年それぞれの持ち味を十分に活かした各学年からの発表や家庭科部、科学部の発表、輝け自分ステージの有志発表、そして観覧席からの大きな拍手にも後押しされ、みんなで創り上げる文化祭にしてくれたことを大変誇らしく思います。もっと大勢の方に見ていただければどんなに良かったことかと残念でなりません。どうか来年こそは、より多くの保護者、地域の皆様にご観覧いただける文化祭になればと願って止みません。今後共、生徒たちの成長を楽しみにしていきましょう。

1年を締めくくる12月。この1年の成長を振り返り、次のレベルへとつないでいきましょう！

今年も残すところ1カ月。3年生はいよいよ受験(受検)シーズンに突入します。目の前に入試という大きな壁とそれを越えなければという重いプレッシャーを感じている人もいます。また、1、2年生であれば、テストの前に理想と現実との差に悩む人も多いのではないのでしょうか。

人は何かをしようとするときに、「きつとうまくいこう」と楽観的に考えると、「どうせ失敗するに違いない」と悲観的に考える人がいます。楽観的な人の方が、良い結果にたどり着きやすいとも言われますが、自分の気持ちはそう簡単にコントロールできるものでもありません。



では、ついついマイナスのことを考えて悲観的になってしまうときに、どうすれば気持ちが落ち着き、前向きになるきっかけをつかむことができるのでしょうか。そのためのヒントとなる3つのステップを踏んでみることを紹介します。

まず1つ目は「自分を不安にさせる原因を知ること」です。言い換えれば、今の自分にとって最悪のことは何なのかを考え、受け入れることです。(テスト前を例に挙げると、テストの点数によっていろいろな制限をされるようなことが考えられますね。)次に2つ目は「自分の現在地を知る」ことです。自分に何が必要かを知ることとも言えます。(目標とする点数がある場合に、そのためにどれくらい勉強しなければいけないか、何をすべきかを友人や先生に聞いて確認したり、自分で考えたりすることです。)

そして3つ目は「勇気をもって動き出すこと」です。2つ目でやるべきことがわかったら、あとはやるしかありません。(テストに向けてであれば、勉強するのみです。)自分がやらなければ、他の人がやってくれるわけではありません。他の人に助けってもらえるような場面では、応援してくれる人に手伝ってもらうことも大切です。しかし、あなた自身がやらなければならないことについては、責任をもって自分でやらなければいけません。あなた自身の人生の主演は“あなた”です。成功も失敗もすべてあなたのものです。だから努力するのも、やはりあなたなのです。

人は壁を乗り越えようとするときに、自分ができていないことにばかり目が行ってしまいがちです。上を見ればきりがありません。しかし、そんなときには、自分がこれまでにやってきたこと、勉強でいえばこれまでに学んできた教科書や問題集、いろいろなものを振り返ってみることが大切です。中身が完璧にできていなくても構いません。意外と、自分が思う以上にたくさんものをこなしてきたことを実感できるものです。たくさん



教科書やワークを並べ、自分がやってきたことを見直すことは、今の立ち位置(現在地)を確認し、その上で足りないところを補い、自分の力を確実に伸ばすために有効な戦略の1つです。どうか勇気を出して、考え、動いてみてください。

さて、話は変わりますが、2年生諸君は生徒会選挙に向けての取り組みが始まります。リーダーになろうとすること、みんなのために一歩踏み出すことは勇気がいることです。



けれども、やったことはやった人にしかわからず、その場所の景色というのはそこへ行った人にしか見ることができないものです。生徒会の仕事は責任が伴いますが、それを経験することで、自分のもっている能力を大いに伸ばし、高めることができます。立候補するのはとても大きな決断です。しかし、たとえ選挙で負けてしまったとしても、その経験はきっとあなた方の人生にとってかけがえのないものになります。誰にでもチャンスはあるものですが、それが目の前に来たときに、そのチャンスをつかむ準備をしている人だけが、それをものにできるのです。つまり、チャンスを生かすも生かさないも、決めるのはいつも自分なのです。是非、勇気ある決断をして、貴重な経験を勝ち取ってください。東中を更なる高みへと導くのは、他でもない東中生のみなのです。みんなでがんばっていきましょう!!!



12月の行事予定

- 2日(金) 2年生福祉体験学習
- 3日(土) 県新人柔道大会(～4日)
- 4日(日) 義士祭奉賛剣道大会(個人)
- 6日(火) 1年生ダンス発表会
- 7日(水) 赤穂義士学習(全学年)
- 9日(金) 2年生救急救命講習
- 10日(土) 義士祭奉賛駅伝大会
- 13日(火) ～19日(月) 個別懇談
- 14日(水) 赤穂義士祭 奉賛柔道大会 奉賛剣道大会(団体)
- 15日(木) ～16日(金) 3年生習熟度テスト
- 17日(土) 県新人卓球大会
- 21日(水) 給食最終日
- 22日(木) 大掃除(午前中授業)
- 23日(金) 2学期終業式



感動の文化祭！すべてのクラスの歌声に想いが込められた合唱発表会！！

本年度の文化祭を、去る11月11日（金）に開催しました。今回の生徒会テーマは「仲間～思い・繋がる・絆～」。未だコロナ禍への配慮をしながらの開催ではありましたが、たくさんの保護者の皆さんにお越しいただき、温かく応援していただきました。改めて感謝いたします。ありがとうございました。

1年生は中学校に入って初めての文化祭でした。練習が軌道に乗るまでは不安な面もあったようですが、“元気よく、かっこよく”、一生懸命に練習してきた成果を存分に発揮してくれました。ひとり一人が力を合わせようと指揮に集中している姿が、初々しくもあり、とても清らかで印象的でした。

また、2年生は2度目の文化祭とは言いつつも、トライやる・ウィークもあり、準備に苦心した部分もあったようです。しかし、一日一日を大切に、“一体感と繋がり”を感じさせる取り組みを通して、昨年よりもひと回り大きく成長した姿を合唱の中に見せてくれたことに頼もしさを感じました。

そして3年生です。最終学年として臨む、最後の文化祭。たくさんの行事や発表の場を制限されてきた3年間でしたが、その思いをぶつけるかのような、“感動の嵐”を呼ぶ、すばらしい合唱を各クラス、そして学年での合唱で全校に披露してくれました。練習段階では、お互いの思いが噛み合わず、もどかしい思いをした場面も多々あったようですが、ここ一番でしっかりと最高(幸)の合唱へと昇華させてくれました。本当に鳥肌が立つような感動の合唱発表でした。

当日までに大小様々な課題を乗り越え、少しずつ「自分たちの歌声」を創り上げ、歌詞の一語一語を大切に歌うことを意識し、本番ではベスト

の合唱を披露してくれました。また、学年それぞれの持ち味を十分に活かした発表（1年2年3年）や家庭科部、科学部の発表なども加わり、みんなで創り上げる文化祭にしてくれたことを大変誇らしく思います。もっと大勢の方に見ていただければどんなに良かったことかと残念ではありません。どうか来年こそは、コロナ禍が終息し、より多くの保護者、地域の皆様にご覧いただける文化祭になればと願って止みません。今後共、生徒たちの成長を楽しみにしていきましょう。

自律すること 尊重すること

自転車のマナー

校内のマナー

クリスマスツリー